

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【公開番号】特開2009-259371(P2009-259371A)

【公開日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2008-248343(P2008-248343)

【国際特許分類】

G 11 B 5/712 (2006.01)

G 11 B 5/738 (2006.01)

G 11 B 5/702 (2006.01)

G 11 B 5/706 (2006.01)

G 11 B 5/708 (2006.01)

【F I】

G 11 B 5/712

G 11 B 5/738

G 11 B 5/702

G 11 B 5/706

G 11 B 5/708

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月3日(2011.2.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヒドロキシル基および／またはカルボキシル基を有する複素環化合物を含む粉末用表面改質剤。

【請求項2】

前記複素環化合物は、芳香族複素環および脂肪族複素環からなる群から選ばれる少なくとも一種の複素環を有する請求項1に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項3】

前記芳香族複素環は、ピリジン環、ピラジン環、ピロール環、ピペリジン環、チオフェン環、キノリン環およびフラン環からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項2に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項4】

前記粉末は磁性粉末および非磁性粉末からなる群から選ばれる請求項1～3のいずれか1項に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項5】

磁性塗料用分散剤または非磁性塗料用分散剤として使用される請求項4に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項6】

非磁性支持体上に強磁性粉末および結合剤を含む磁性層を有する磁気記録媒体であって、前記磁性層は、ヒドロキシル基および／またはカルボキシル基を有する複素環化合物を更に含むことを特徴とする磁気記録媒体。

【請求項7】

非磁性支持体と磁性層との間に、非磁性粉末および結合剤を含む非磁性層を有する請求項6に記載の磁気記録媒体。

【請求項8】

前記非磁性層は、ヒドロキシル基および／またはカルボキシル基を有する複素環化合物を更に含む請求項7に記載の磁気記録媒体。

【請求項9】

前記複素環化合物は、芳香族複素環および脂肪族複素環からなる群から選ばれる少なくとも一種の複素環を有する請求項6～8のいずれか1項に記載の磁気記録媒体。

【請求項10】

前記芳香族複素環は、ピリジン環、ピラジン環、ピロール環、ピペリジン環、チオフェン環、キノリン環およびフラン環からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項9に記載の磁気記録媒体。

【請求項11】

前記結合剤がスルホン酸基含有結合剤である請求項6～10のいずれか1項に記載の磁気記録媒体。

【請求項12】

請求項1～3のいずれか1項に記載の粉末用表面改質剤と、磁性粉末と、結合剤とを含む磁性塗料。

【請求項13】

前記磁性粉末は強磁性六方晶フェライト粉末または強磁性金属粉末である請求項12に記載の磁性塗料。

【請求項14】

前記結合剤がスルホン酸基含有結合剤である請求項12または13に記載の磁性塗料。

【請求項15】

磁気記録媒体の磁性層形成用塗布液として使用される請求項12～14のいずれか1項に記載の磁性塗料。

【請求項16】

請求項1～3のいずれか1項に記載の粉末用表面改質剤と、非磁性粉末と、結合剤とを含む非磁性塗料。

【請求項17】

前記非磁性粉末は、非磁性金属粉末である請求項16に記載の非磁性塗料。

【請求項18】

前記結合剤がスルホン酸基含有結合剤である請求項16または17に記載の非磁性塗料。

【請求項19】

磁気記録媒体の非磁性層形成用塗布液として使用される請求項16～18のいずれか1項に記載の非磁性塗料。